

分科会等名：ワーク・ライフ・バランス研究分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	経済学委員会
2	委員の構成	15名以内の会員または連携会員
3	設置目的	近年、日本の労働市場は二極化し、雇用が不安定で将来が見通せない非正規雇用が増加する一方、正規雇用は減少し、労働者1人当たりの仕事量と労働時間が増加している。その結果、所得格差は拡大し、階層の固定化傾向が強くなっている。このような雇用・労働の変化はまた、結婚や出産・子育てといった家族・家庭生活に大きな影響を与えると考えられ、仕事と家庭のバランスを取ることに困難になってきている。今後加速する少子高齢化社会において、こうした問題を解消し、「高質な労働市場」を築き、仕事と家庭の両立を容易にするにはどうしたらよいか。海外との比較分析や事例の検証等を通じ、労使による職場の見直し、夫婦関係や親子関係のゆくえ、政府や地方自治体の政策の在り方、さらには資本主義社会の在り方などについて検討し、今後の日本社会の在り方について提言していく。
4	審議事項	1. 個々の参加者による研究報告 2. シンポジウムの開催 3. 政策提言
5	設置期間	期限設置 平成 年 月 日～ 月 日 常設 <input type="radio"/>
6	備考	